

第 42 回 ISTSS 年次総会、演題募集

世界中のトラウマ専門職は、戦争、政治的不安定、気候変動、強制移動といった壊滅的影響に直面しています。また、制度的な不公正、対人暴力、職場におけるトラウマ、喪失体験、幼少期の逆境が、個人や地域社会に日々もたらす深刻な影響にも向き合っています。私たちは多様な専門分野から集まった集団ですが、トラウマティック・ストレスを理解し対処するという共通の使命によって結ばれています。

ISTSS は、トラウマ領域に携わる専門職および学生にとって世界を代表する拠点です。私たちは、共通の価値観・目標・志を持つコミュニティです。精神科医、心理士、ソーシャルワーカー、カウンセラー、疫学研究者、看護師、研究者、組織運営にかかわる管理専門職、被害者支援者、ジャーナリスト、聖職者など、トラウマティック・ストレスの研究と治療に関心をもつ幅広い分野の専門家が参加しています。年次大会は、コミュニティとして集い、旧友と再会し、世界各地の仲間と新たなつながりを育む場です。私たちの結束と使命は、今ほど求められている時代はありません。

第 42 回 ISTSS 年次総会は、2026 年 9 月 23 日から 26 日にかけて、アメリカ合衆国テキサス州サンアントニオで開催されます。サンアントニオは、会場となる有名なリバーウォーク、多様な食文化(メキシコ、スペイン、ヨーロッパ、アフリカの影響を受けた料理)、そして歴史的建造物アラモで知られる、魅力あふれる都市です。

本大会では、研究、臨床ストラテジー、トラウマ・インフォームドな支援開発、政策的アプローチに関する国際的な交流が行われます。トラウマの影響を受けた個人やコミュニティのアウトカムを改善するという共通の目標のもと、ぜひこの貴重な機会をお見逃しなくご参加ください。

発表演題応募要項 (Call for Submissions)

私たちは、本コミュニティにおいて取り組まれている研究および実装・実践の幅広さを示す発表のご応募を歓迎します。2026年度年次総会のテーマ「混沌とした世界におけるトラウマティック・ストレス — エビデンスと実践に基づく協働 (*Traumatic Stress in a Troubled World – Collaboration on Evidence and Action*)」に沿って、以下を含む(ただしこれらに限定されない)トピックに関するご応募をお待ちしています。

- 世界におけるトラウマ関連障害の理解と治療を促進するための協働
 - 研究および実装活動の共同設計を通じた協働
 - トラウマティック・ストレス研究および実践における、革新的かつ学際的な方法論的アプローチ
 - トラウマの影響を受ける、より多くの人々に支援を届けることを可能にするスケーラブルな解決策
 - ライフスパン全体および公衆衛生の文脈におけるトラウマ研究
 - 持続的トラウマティック・ストレスの影響と、それに対する介入
 - 地域およびグローバル・コミュニティにおける能力(ケイパビリティ)の構築
-

学習目標(Learning Objectives)

1. グローバルで学際的、かつ当事者の経験を含む協働が、トラウマティック・ストレスの理解と治療をどのように前進させるかを説明できるようになる。
 2. 能力(キャパシティ)構築やスケーラブルな介入を通じて、トラウマの影響を受けた人々やコミュニティのアウトカム改善に、トラウマ領域の専門職が果たしうる役割を理解できるようになる。
 3. ライフスパン全体にわたる多様なトラウマ体験と、それに伴う潜在的な健康影響について議論できるようになる。
-

キャンセルおよび変更ポリシー

キャンセルの通知は、書面(Eメール)にて info@istss.org までご連絡ください。
2026年8月14日(金)以前に受領されたキャンセルについては、100ドルのキャンセル手数料を差し引いた金額が返金されます。

2026年8月14日(金)以降のキャンセルについては返金は行われません。
参加者の代理出席(登録者の変更)は随時可能ですが、書面にて info@istss.org へ
連絡が必要であり、同一の会員種別である必要があります。
